

全国農政連推薦・県農政連公認
参議院議員藤木しんやの

永田町でも**百姓宣言**

「議論の年末を迎えて」

「現場の声を国政に！」

先般、全国農政連の推薦候補者選定委員会におきまして、第26回参議院議員通常選挙全国比例区推薦候補者としてご決定をいただきました。山野全国農政連会長・中家JA全中会長はじめ、JA都道府県中央会会長・全国機関会長・農政運動組織代表者の皆さまより多くの激励を賜りました。現場に寄り添った政策を進めることが私に与えられた使命であります。皆さまからの推薦を重く受け止め、しっかりと取り組んでまいります。

【食の安全確保とは何か】

参議院農林水産委員会にて1年ぶりに質疑に立ちました。経営継続補助金や高収益次期作支援交付金のコロナ対策について十分な予算確保を図るべく、また、TPP等国内対策予算の確保や主食用米の需給調整問題等について政府に問いかけました。先の農政ではコロナ禍での食料安全保障の強化、意欲ある担い手の育成と生産基盤の強化が必要になります。地域の活性化を考える時、農業の存在は全国どの地域でも必要不可欠です。

先般の臨時国会でも食の安全保障の在り方について議論されました。未だ

に収束が見えない新型コロナウイルスを受け、政府は第3次補正予算案を来年1月召集の通常国会冒頭で提出予定であります。農業関連では、要件変更により皆さまに混乱を招いた高収益作物次期作支援の財源確保のほか、TPP等国内対策・畜産クラスター・産地パワーアップ事業予算の確保、需給緩和の懸念が非常に強まっている米政策などが審議されます。国民の食を担っているのは第一次産業である農業です。現場を経験した1人の百姓として地域農業を健全に発展させること、現場を支える多様な農家の皆さまが安心して経営に携われる環境整備を進めてまいります。

今年も残すところ僅かとなりました。新型コロナウイルスも第三波の流れが発生し未だに油断できません。例年と違う年越しになりますが、それぞれが感染防止に注意し体調管理に十分に注意されてください。



▲参議院農林水産委員会にて質疑

全国・県農政連推薦
参議院議員山田としおの
農政問題に斬り込む

「今こそ地域の協同の取り組みで、

JAの力を発揮しましょう」

【JAの過剰問題が

危機的な状況に至っています】

来年度のJA生産の見直しと取り組みについて、見通しの立たない危機的な状況で推移しています。

農水省は、コロナの影響もあり、農業の生産・販売など、農村地域の停滞がもたらした影響をどう克服するか、大きな課題を抱えています。とりわけ、高収益作物次期作支援交付金の扱いで、農業者や地域を巻き込んだ混乱を抱え込んでしまっており、ともかく、必要な予算措置の確保が緊急の命題となっております。

そうした中で、JAは大きな在庫を抱えており、令和2年の期末在庫は、200万トン、令和3年産は、このままだと210万トンと近年にない在庫見通しとなっています。一体どんな水準の価格形成になるのか不安が尽きません。

このことは、平成30年産米から、都道府県別、そして生産者等への生産数量の目標配分を行わないこととしたこともあり、生産調整の取り組みを行わない法人組織や農業者が出てきていることなど、需給に関する認識が弱まってきているからだと考えざるを得ないのです。この間、在庫の削減

に向けて、飼料用米等への仕向けを進めるなど、国も多くの予算を確保して在庫調整に努めていますが、このままでは、米価は60キログラム当たり1万円を切る事態が生じかねないのです。

【もう一度、JAの協同の力を

発揮しましょう】

この事態をどう乗り切るか、この在庫をどう処理するか、容易ではありません。

結局は、必要な生産量を計画的に作付けする取り組みを徹底せざるを得ないのだと思います。国・生産者・JAはどう取り組むのか。ましてやJAは近年、集荷率を落としています。個々の法人や生産者はどう判断するのか。確かに、JAの集荷率は、全国ベースで40%程度へと落としているとはいえ、多くのJAは、地域の組合員農家と一緒に、所得の確保を目指し協同の取り組みを作り上げているのです。

私が事務局長を務めている党の農業基本政策検討委員会においても、先進的に輸出に取り組んでいるJAの例、生産者のとも補償を基本にブロックローテーションで転作をしっかりと行っている例、若い農業青年たちが、これも、とも補償の取り組みを基本に、飼料用米づくりで地域の畜産農家との耕畜連携に取り組み頑張っている例を発表してもらいました。

もう一度、地域再生の取り組みを、JAが協同の力を発揮し、JAが中心になっ

て作り上げようではありませんか。もちろん、政府はきちんとこれを支える取り組みを強化しなければなりません。

参議院議員



Fujiki Shinya
activity report

藤木しんや

活 動 報 告



参議院自民党副幹事長
農林部会副部長に
就任しました

新型コロナ対策に全力で
立ち向かっています

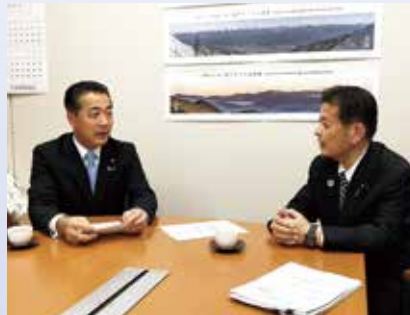
より一層農政に多様な
農家の声を反映させます



JA全青協による野上農林水産大臣への要請



参議院農林水産委員会にて質疑



宮下一郎 自民党農林部会長と対談



参議院予算委員会に委員として参加



福井県農政幹部研修にて国政報告



丸川珠代 自民党広報本部長と対談



たばこ議員連盟の会合で意見